

福島原発事故を検証する

開催日時：2013年4月19日～7月19日の毎週金曜日 18時～19時50分
 （ただし、第2回と第13回は18時～21時）

会場：関西大学東京センター
 東京都千代田区丸の内1-7-12 サピアタワー9階 TEL 03-3211-1670

受講料：1万円（テキスト・資料代）

定員：100名（先着順） 申し込み方法は裏面をご覧ください。

趣旨

2011年3月11日の東北地方太平洋沖地震と併発した津波により、東京電力福島第一原子力発電所の外部電源及び備えられていたほぼすべての交流電源が失われ、原子炉ならびに使用済み燃料プールが冷却不能となった。これにより、炉心が溶融し、放射性物質がサイト外へ飛散するなど極めて深刻な過酷事故が発生した。この事故の原因調査を行うために、2011年5月24日の閣議決定により、「東京電力福島原子力発電所における事故調査・検証委員会」（いわゆる政府原発事故調）が設置された。本セミナーでは、政府原発事故調で事故調査に携わった3人のメンバーを含む5人の専門家が、福島原発事故の解析と多角的な検証を行い、原子力発電事業の在り方を含む日本のエネルギー問題の将来を展望する。なお、受講者との双方向の対話が十分図れるセミナーとするため、その時間配分は各講義の概要を説明する第2回と総括と討論を行う第13回を除き、講義90分、質疑応答20分としている。

講義担当者

畑村洋太郎（東京大学名誉教授・元政府原発事故調委員長）
 淵上正朗（小松製作所顧問・元政府原発事故調技術顧問）
 笠原直人（東京大学大学院工学系研究科教授）
 小澤 守（関西大学社会安全学部教授・学部長）
 安部誠治（関西大学社会安全学部教授・元政府原発事故調技術顧問）

詳細

	全日程 (18時～19時50分、18時～21時)	テーマ	担当者
第1回	4月19日(金)	開講にあたって / 政府事故調の活動	安部
第2回	4月26日(金)	講師の紹介と各講義の概要	畑村、淵上、小澤、安部
		原子力発電と原子炉の仕組み	笠原
第3回	5月10日(金)	原子力発電と原子炉の仕組み	笠原
第4回	5月17日(金)	福島原発で何が起ったのか	淵上
第5回	5月24日(金)	福島原発で何が起ったのか	淵上
第6回	5月31日(金)	福島原発で何が起ったのか	淵上
第7回	6月7日(金)	政府規制のどこに問題があったのか	安部
第8回	6月14日(金)	東京電力と安全文化	安部
第9回	6月21日(金)	事故の物理現象を推測する	畑村
第10回	6月28日(金)	福島原発事故が教えるもの	畑村
第11回	7月5日(金)	福島原発事故が教えるもの	畑村
第12回	7月12日(金)	エネルギー問題の展望	小澤
第13回	7月19日(金)	総括と討論	畑村、淵上、安部

お問い合わせ・お申し込み先：

関西大学社会安全学部 http://www.kansai-u.ac.jp/Fc_ss/

高槻市白梅町7番1号 TEL 072-684-4000 FAX 072-684-4007